

令和8年度 社会福祉法人雄心会 事業計画書

令和8年度 社会福祉法人雄心会 事業計画

《基本理念》

「安心できる環境で良質かつ専門的な福祉サービスを提供する」

—実践要綱—

1 良質な福祉サービス

- ・利用者・ご家族の尊厳を尊重し、生き甲斐のある自立した生活を実現できるよう支援する。
- ・専門的な知識と技術を研鑽し、常に地域福祉の先端を目指す。
- ・教育、研究分野に対する積極的な姿勢を持ち、福祉サービスの向上を図る。

2 社会貢献

- ・地域の住民、行政、関係機関と連携を図り、地域の福祉ニーズに積極的に対応する。
- ・地域の皆さんと分け隔てなく支え合う、幅広い福祉サービスを提供する。

3 利用者の満足

- ・思考と行動を利用者中心とし、利用者、家族から信頼される福祉サービスを提供する。
- ・相手を尊重し、温かみある対応を心がけ、心が通じ合う福祉サービスを提供する。

4 職員幸福

- ・職員全員が福祉の心を持ち、自己を高める事ができる人材育成をする。
- ・職員その家族の幸せを考えられる職場作りに努める。

《法人全体の事業計画》

令和4年4月以降、北斗拠点、江差拠点及びせたな拠点の5施設において介護保険事業を中心に基本理念及び実施要綱に則った運営をしています。

さらに、SDGsに賛同し、持続可能な社会の実現に向け積極的に取り組むため、令和6年2月に「サステナビリティ経営方針」を策定、地域住民、ご利用者様及び職員などすべての関係者にとって価値ある法人となることを目指しています。

この方針では、

1 生活を豊かにする介護サービスの提供

- ① 地域密着型介護サービスの実践
- ② 安心安全な介護サービスの提供

2 多様性と働きがいのある職場づくり

- ① 介護人材の積極採用
- ② 人材育成の強化
- ③ 働き方改革の推進

3 環境に配慮した経営の実践

- ① 気候変動の対応
- ② 廃棄物の削減

4 経営体制の強化

- ① 経営管理体制の構築
- ② BCPの策定

を重要課題、取組内容として位置づけ、それぞれに目標を掲げています。

目標の達成に向けては、令和3年度から継続している「魅力ある法人づくりのための3本柱」

- 1 現在の業務を適正なものにするための「業務改善プロジェクト」
- 2 皆が働きやすい環境、待遇を考えるための「環境・待遇改善プロジェクト」
- 3 介護の知識、技術と共に人として成長していくための「人材育成プロジェクト」

を推進体制とするなど次のとおり組織的に取り組みます。

○職員主導による業務効率化を継続的に推進しつつ、全拠点に導入したICT機器の有効的な活用方法を確立します。

また、さらなる時間外労働の削減、有給休暇取得率の増加に取り組み、フレックスタイムの導入、副業・兼業の許可、定年年齢の引き上げによる働き方改革を推進します。

○外国人を含む介護人材の積極採用、外国人介護人材の宗教的な働きやすさの確保を目指した礼拝スペースを全拠点に設置するなどの就労環境整備を推進します。

○人材育成の強化を推進します。

○地域の介護人材の発掘を目的として、介護職員初任者研修・実習生や職場体験の受け入れを実施します。

○地域、行政等との連携を図り、出前講座など社会貢献事業の推進に努めます。

○Co2の削減や環境配慮のため、紙の使用量を削減し、再生エネルギーを導入します。

このような取組みにより、「働き方改革」に沿った職員のワークライフバランスの充実、働く皆さんが楽しく社会貢献意義を持てるより働きやすい環境とするように、利用者様には質の高いケアを届け、よりよく生きようという意欲を持っていただく、人生はまだ楽しいと思っていただくように尽力します。

《介護老人保健施設いなほの事業計画》

1. 事業計画総括

昨年度はウィズコロナ体制下でボランティアの受け入れや恒例行事を再開させ、平時における施設サービスの基盤を取り戻せた一年でした。本年度は入所者様だけでなくご家族様も積極的に参加できるイベントを企画し絆を深める機会を創出し、満足度が高く「選ばれる施設」としての価値を追求してまいります。

課題である退所者増に伴う稼働低迷を回避できるよう、入所・通所・地域支援の各部門が、サービス検討段階から緊密に連携する「即応体制」を構築し「空床期間の極小化」に取り組み、年間を通じた高稼働の維持に努めます。

これまで推進してきた業務改善と働き方改革の取り組みを客観的に評価し、成功事例を横展開します。ICTの活用や無駄なプロセスの削減をさらに進め、業務の効率化と効果的なケアを両立させます。職員の心身のゆとりが、利用者様への安全・安心なサービス提供に直結するという考えのもと、「働きやすさ」と「働きがい」を両立した職場づくりを強力に推進します。

専門職（リハビリ職、歯科衛生士、管理栄養士、介護支援専門員、支援相談員等）の知見を最大限に活用し、地域住民向けの講座や相談会を定期開催に継続いたします。「心身機能」「活動」「参加」の各視点からバランスよくアプローチし、地域住民の健康増進に寄与するとともに、行政や他団体とのネットワークを強固にします。社会福祉施設の拠点として、地域社会の課題解決に積極的に貢献してまいります。

2. 老 健：年間行事予定

月	行 事	目 的
4月	外出ドライブ（各ユニット企画）	外出により気分転換や季節感を味わう。
5月	お花見ドライブ	近隣の「桜」の名所へ出かけ、利用者に楽しい時間を過ごしていただく。
6月	外出ドライブ（各ユニット企画）	外出により気分転換や季節感を味わう。
7月	七夕祭り	地域の子供を招き、日本古来の行事や交流を楽しんでいただく。
8月	調理レクリエーション （各ユニット企画）	旬の食材を使用しリハビリを兼ねた調理を利用者と一緒に行う。
9月	慶祝会	祝い年齢該当者のお祝いや地域ボランティアを招致する。
10月	紅葉見学ドライブ いなほ祭	紅葉見学から季節の変化を感じてもらう。 夏祭り行事として複合型施設と合同開催。 各種イベントを企画する。
11月	調理レクリエーション （各ユニット企画）	旬の食材を使用しリハビリを兼ねた調理を利用者と一緒に行う。
12月	クリスマス会	地域ボランティアを招き、季節にちなんだ食事と催しを楽しんでいただく。
1月	新年会	職員やボランティアによる余興などで新年を皆でお祝いする。

2月	節分	豆まきを実施して邪気を払い一年の無病息災を祈願する
3月	調理レクリエーション (各ユニット企画)	旬の食材を使用しリハビリを兼ねた調理を利用者と一緒に行う。

3. 各種委員会運営計画

委員会名	頻度	目的
教育委員会	1回/3ヶ月	職員の専門的教育計画を策定し、質の高いケアを実践できるよう指導する。
広報・ボランティア委員会	1回/3ヶ月	福祉活動の拠点となり、地域との連携を大切に活動する。
感染対策委員会	1回/3ヶ月	感染症防止と発生時、適切な対処法を効果的かつ効率的に機能し実践する。
リスクマネジメント委員会 事故防止委員会	1回/3ヶ月	事故、身体拘束及び虐待の防止と適切な対処方法を効果的かつ効率的に機能し実践する。
身体拘束・虐待防止委員会	1回/3ヶ月	身体拘束廃止・虐待防止の体制確保について協議・啓発活動
褥瘡委員会	随時	褥瘡発生予防への取り組み
衛生管理委員会	月1回	施設職員の労務環境、健康管理等の維持・改善について協議する。
業務改善委員会（新設）	月1回	利用者の安全並びに介護サービスの質の確保及び職員の負担軽減に資する方策を検討する。

《複合型施設いなほの事業計画》

1. 事業計画総括

本年度は、昨年度までに着手した働き方改革と業務改善の取り組みをさらに深化させ、一過性の活動に留めず「組織文化」として定着させることを目指します。ICTの積極的な活用やオペレーションの見直しを継続し、そこで生み出された時間を利用者一人ひとりに寄り添うケアの質向上へ充当することで、安心・安全な生活環境のさらなる充実を図ります。

また、職員がやりがいを実感し、自己研鑽に励める「選ばれる職場づくり」を推進し、次代を担う人材の定着と育成に注力いたします。地域貢献においては、好評を得ている無料開放事業に加え、地域交流スペースの積極的な開放、専門職による地域公開講座の定期開催を通じ、住民の皆様との接点を強化します。行政や関係機関との強固な連携のもと、地域福祉の拠点としての役割を全うし、持続可能な社会貢献事業を展開してまいります。

2. 特 養：年間行事予定

月	行 事	目 的
4月	外出ドライブ（各ユニット企画）	季節を感じていただき活動の拡大や気分転換を図る。
5月	お花見ドライブ	近隣の「桜」の名所へ出かけ、気分転換や他者との交流を図る。
6月	ほあかり合同運動会	他ユニットとの交流や身体を動かす機会を作り、活動場面の拡大を図る。
7月	七夕祭り	日本古来の行事を実施し短冊に長寿等の祈願を行う。また地域の子供と交流や気分転換を図る。
8月	おやつ作り	共同作業を通じ職員や他者との繋がりを感じる事で施設生活における安心感を構築する。
9月	慶祝会	長寿のお祝いや地域ボランティアを招き、交流や気分転換を図る。
10月	①紅葉見学ドライブ ②いなほ祭	①紅葉見学から季節の変化を感じていただいたり、活動の拡大や気分転換を図る。 ②夏祭り行事として老健施設と合同開催。他者との交流を図る。
11月	北斗市文化祭見学	地域行事へ参加し、作成した作品を鑑賞し、地域とのふれあい、つながりを感じる。
12月	クリスマス会	地域ボランティアを招いての余興や季節にちなんだ食事と催しを楽しむ。
1月	新年会	職員やボランティアによる余興などで新年を皆でお祝いする。
2月	節分	豆まきを実施して邪気を払い一年の無病息災を祈願する。

3月	お雛祭り	入居者と一緒に日本の伝統行事を祝いながら季節を感じつつ交流や気分転換を図る。
----	------	--

3. サ高住：年間行事予定

月	行 事	目 的
4月	外出ドライブ（お買い物）	季節に合わせた衣服の購入や気分転換、他者との交流を深める。
5月	お花見ドライブ	桜を鑑賞し、季節を感じていただくことで気分転換や他者との交流を図る。
6月	外出ドライブ（外食）	おしゃれをして楽しんでもらいながら、気分転換をしつつ外食を満喫する。
7月	① 外出ドライブ（名所めぐり） ② セタ祭り	①観光名所等に出かけ、昔を懐かしみながら、地域交流を深める。 ②日本古来の行事を実施し短冊に長寿等の祈願を行う。また地域の子供と交流や気分転換を図る。
8月	① 流しソーメン ② 果物狩り	① 季節を感じて頂き気分転換を図る。 ② 交流を深め、気分転換を図る。
9月	① 慶祝会 ② 外出ドライブ（お買い物）	①長寿のお祝いや地域ボランティアを招き、交流や気分転換を図る。 ②季節に合わせた衣服の購入や気分転換や他者との交流を深める。
10月	① 紅葉見学ドライブ ② いなほ祭	①紅葉見学から季節の変化を感じる。 ②夏祭り行事として老健施設と合同開催。他者との交流を図る。
11月	北斗市文化祭見学	地域行事へ参加し、作成した作品を鑑賞し、地域とのふれあい、つながりを感じる。
12月	クリスマス会	地域ボランティアを招いての余興や季節にちなんだ食事と催しを楽しむ。
1月	新年会（調理レクリエーション）	利用者と協同しながら料理を楽しみ、気分転換や他者との交流を図る。
2月	節分	豆まきを実施して邪気を払い一年の無病息災を祈願する
3月	お雛祭り	入居者と一緒に日本の伝統行事を祝いながら季節感を感じつつ、交流や気分転換を図る。

4. 各種委員会運営計画

新年度も前年度に引き続き、「介護老人保健施設いなほ」と合同開催とする。

《養護老人ホームひのきの事業計画》

1. 事業計画総括

「ご利用者様」、「地域」、「職員の皆様」を大切に、笑顔があふれる施設・職場・地域を江差拠点に根ざせるよう、令和8年度は以下の事業計画を実行して参ります。

【ご利用者様】

昨年10月より新型コロナウイルス感染症による制限を全面解除。面会数は増加傾向にはありますが、家族等と楽しめる機会の増加が伸び悩んでいる状態です。積極的な外出等の呼びかけを行い、受診や買い物など家族の協力を復活させ、家族とのふれあいを多く持って行けるよう支援していきます。他、毎日のレクリエーション・機能訓練・ラジオ体操・嚥下体操の実施、毎月2回の行事開催、定期的なスマイル会（高校生実施）やはつらつ教室（PT実施）開催の継続は当然のこと、本年度は地域との携わりを回復させ、江差町高齢者事業や江差町教育事業、柳崎町内会行事への参加、地域の子供たちとのふれあいの機会を設けるべく邁進し、ご利用者様の楽しみや笑顔が増え、「ひのきが良い」と、いつまでも元気に安心して暮らして頂ける施設を再構築して参ります。

【地域】

町の一般介護予防事業がつつり運動教室の業務委託や認知症予防事業オレンジカフェ、認知症サポーター養成講座や出張授業への協力、地域リハビリテーション活動支援事業等への参加、実習生や職場体験等の受け入れを継続して行き、上記「ご利用者様」計画項目実行のためにも地域貢献を念頭に入れながら、自治体や町内会との密な連携を図り、地域に信頼され、必要とされ続ける江差拠点となることを目指して参ります。

【職員の皆様】

地域の高齢化率、ご利用者様の介護度上昇に伴い介護ニーズは今後も継続的に見込まれ、生活の質を向上させる為にさらなる専門的な福祉サービスの提供が求められていきます。一方で、介護人材の確保は困難な状況であることから、『離職がない、多様化の職場づくり』が重要です。外国人職員含め研修参加やOJTを通じた専門知識・技術の向上、職員主導による業務改善を徹底的に行いながらICTを積極的に活用することにより働きやすい職場を作り、ライフワークバランスを大切にできる体制を整えます。他、職員間の連携はもちろんコミュニケーションの活性化に努め、相手のことを思いやり、職員同士が理解し合え、仲良く連携できる環境を今後も大事にして参ります。

江差拠点は永続的な利益を追求することが目標であり、持続可能な社会福祉法人雄心会に貢献できるよう尽力して参ります。

2. 養 護：年間行事予定

月	行 事	目 的
4月	・茶話会（各ユニット企画） ・室内買物レク（訪問販売）	・節を感じるお茶菓子などを囲み、気軽に語り合える雰囲気を作り、交流を楽しむ ・春～夏にかけての衣類等の準備を自分の目で確かめ購入
5月	お花見ドライブ	近隣の「桜」の名所へ出かけ、利用者に楽しい時間を過ごしていただく
6月	・運動会（屋外レクリエーション）	・外出の機会や施設屋外周辺の散歩、近隣の商業施設への買い物、正面玄関の花壇整

	<ul style="list-style-type: none"> 江差町スポーツ大会 	<p>備など気分転換や余暇活動を楽しむ また健康増進を目的とし運動の機会を作る</p> <ul style="list-style-type: none"> 町内の方とスポーツやカラオケ、踊りなどを楽しみ、「浜のお母さん弁当」で懐かしい岩のり弁当を頂ける機会を設ける
7月	七夕祭り	<p>地域の子供を招き、日本古来の行事や交流を楽しみ、各々に願いを考え短冊に込めていただく</p>
8月	<ul style="list-style-type: none"> おやつレク（バスレクでも良い） 柳崎町内会祭りへの参加 	<ul style="list-style-type: none"> 暑い夏を乗り切れるよう、涼しいおやつを楽しめる機会を設ける 柳崎町内会と連携を図り、地域行事への参加、町内会の方々とのふれあいを楽しむ
9月	<ul style="list-style-type: none"> 敬老会 室内買物レク（訪問販売） 	<ul style="list-style-type: none"> 祝い年齢該当者のお祝いや慰問者等を調整し企画及び実施。 秋～冬にかけての衣類等の準備を自分の目で確かめ購入
10月	<ul style="list-style-type: none"> 秋祭り 文化祭への出展 	<ul style="list-style-type: none"> 祭り行事として開催。各種イベントを企画し、秋の味覚を味わっていただく 地域の文化祭活動へ余暇活動で作成した作品を出展、見学会も含め地域活動への参加を図る ※施設内出展も含め
11月	<ul style="list-style-type: none"> 調理レクリエーション（各ユニット企画） 小学校慰問 	<ul style="list-style-type: none"> 秋の食材を含め、調理内容を企画し調理を利用者様と楽しむ 地域の小学生に慰問に来てもらい、文化祭に行った歌などを披露していただく
12月	<ul style="list-style-type: none"> クリスマス会 地域幼稚園お遊戯会 	<ul style="list-style-type: none"> 地域ボランティアを招き、クリスマスにちなんだ食事と催しを楽しんでいただく 地域幼稚園児に来てもらい、お遊戯会の項目を披露していただく
1月	新年会	<p>職員やボランティアによる余興などで新年を皆でお祝いする</p>
2月	節分	<p>豆まきを実施して邪気を払い一年の無病息災を祈願する</p>
3月	雛祭り	<p>入所者と一緒に日本の伝統行事を祝いながら季節を感じつつ交流や気分転換を図る</p>

2. 通 所：年間行事予定

月	行 事	目 的
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・壁画作り、手工芸 ・室内買物レク（訪問販売） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者とともに季節を感じる壁画作り、様々な余暇活動を提供し楽しんでいただく ・春～夏にかけての衣類等の準備を自分の目で確かめ購入
5月	お花見ドライブ	近隣の「桜」の名所へ出かけ、利用者に楽しい時間を過ごしていただく。
6月	屋外レクリエーション （屋外訓練や運動会の企画）	屋内外を通じ運動の機会、活動の機会を提供し健康増進を目的とした運動の機会を作る
7月	七夕祭り	短冊への願い事など、日本古来の行事や交流を楽しんでいただく
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・おやつレク（バスレクでも良い） ・柳崎町内会祭りへの参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・暑い夏を乗り切れるよう、涼しいおやつを楽しめる機会を設ける ・柳崎町内会と連携を図り、地域行事への参加、町内会の方々とのふれあいを楽しむ
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・敬老会 ・室内買物レク（訪問販売） 	<ul style="list-style-type: none"> ・祝い年齢該当者のお祝いや慰問者等を調整し企画及び実施。 ・秋～冬にかけての衣類等の準備を自分の目で確かめ購入
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・文化祭への出展 ・室内買物レク（訪問販売） 	<p>地域の文化祭活動へ余暇活動で作成した作品を出展、見学会も含め地域活動への参加を図る。</p> <p>※施設内出展も含め</p> <ul style="list-style-type: none"> ・秋～冬にかけての衣類等の準備を自分の目で確かめ購入
11月	外出ドライブ	四季の景色を味わってもらい、買い物や外食を楽しんでいただく
12月	クリスマス会	サンタからのプレゼントや催し物を企画、季節行事を楽しんでいただく。
1月	新年会	催し物（余興や食事など）を企画し、新年を皆でお祝いする
2月	節分	豆まきを実施して邪気を払い一年の無病息災を祈願する
3月	雛祭り	日本の伝統行事を祝いながら季節を感じつつ交流や気分転換を図る

3. 各種委員会運営計画

委員会名	頻 度	目 的
教育委員会	1回/3ヶ月	職員の専門的教育計画を策定し、質の高いケアを実践できるよう指導する。
広報・ボランティア委員会	1回/3ヶ月	地域との連携・日常生活におけるレクリエーションや運動の機会、趣味活動などメリハリのある生活が送れるよう企画・運営を行う。
感染対策委員会	1回/3ヶ月	感染症防止と発生時、適切な対処法を効果的かつ効率的に機能し実践する。
リスクマネジメント事故防止委員会	1回/3ヶ月	ヒヤリハットやインシデントレポートを通じ、介護事故等に対し適切な対処方法を効果的かつ効率的に機能し実践する。
身体拘束廃止委員会 ・虐待防止委員会	1回/3ヶ月	事故、身体拘束及び虐待の防止についての知識及び理解を深めるとともにリスク管理を行う。 3ヶ月1回の研修会の開催及び外部研修への参加。
褥瘡委員会	年2回	皮膚トラブルへの要因と分析、再発防止など褥瘡予防を図る
業務改善委員会	月1回	業務内容が見える化、有効かつ効率的な業務体制を構築しながら、より良いサービスの提供が行うべく検討を図る。